

都立図書館通信（No. 207）

みなさま、こんにちは。12月の都立図書館通信です。
今月もどうぞお付き合いください。

< 目次 >=====

【1】多摩図書館情報

【2】都市・東京情報

=====

★都立中央図書館の12月・1月の休館日：

12月20日（金）、12月29日（日）～1月3日（金）、
1月9日（木）、1月17日（金）

★都立多摩図書館の12月・1月の休館日：

12月20日（金）、12月29日（日）～1月3日（金）、
1月9日（木）、1月17日（金）

【1】多摩図書館情報

■ 都立多摩図書館 東京マガジンバンクカレッジイベント

『大学ゼミ×雑誌』成果発表会2025～雑誌を通じて社会を知ろう～

雑誌・出版に関する研究に取り組む大学ゼミ等の学生が行った雑誌研究や雑誌制作の成果発表会をオンラインにより開催します。6回目の開催となる今回は、東京マガジンバンクカレッジ団体パートナーである「専修大学 植村ゼミ」のほか、複数の大学ゼミに御参加いただき、雑誌研究や雑誌制作の成果発表を行います。メディア論の研究者である講師による音楽雑誌研究の講演もあります。

【日時】令和7年1月25日（土） 午後2時から4時まで

【会場】オンライン開催

【コーディネーター】植村八潮氏（専修大学文学部教授）

【講師】山崎隆広氏（群馬県立女子大学文学部教授）

【定員】120名（応募者多数の場合は抽選）

【その他】令和7年1月29日（水）から2月9日（日）までアーカイブ配信予定（申込者限定）

手話通訳付き

【応募方法】都立図書館ホームページ

【締切り】令和7年1月15日（水）

【問合せ】都立多摩図書館情報サービス担当

電話：０４２－３５９－４０２０

<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/>

■ 都立多摩図書館 映画会のお知らせ

都立多摩図書館では、所蔵１６ミリ映画フィルムを活用した映画会を実施しています。

【日時】１２月１９日（木）午後２時から

【会場】都立多摩図書館 ２階セミナールーム

【定員】２００名（先着順）

【上映作品】第２回定例映画会 来年の干支「巳」にちなんだアニメ
映画『白蛇伝』※小学校高学年以上向け
(カラー／計７８分)

詳しい内容につきましては、都立図書館ホームページの「都立多摩図書館映画会」のページをご覧ください。

<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/movie/>

【問合せ】都立多摩図書館 電話：０４２－３５９－４０２０

■ 東京マガジンバンク企画展示「食の雑誌展」

「食の雑誌展」では、「雑誌で広がる食の世界」をコンセプトに、都立多摩図書館で所蔵する多様な雑誌を通じて、食の魅力に迫ります！

料理雑誌や飲食業界の専門誌といった食に関する雑誌だけでなく、地域情報誌やライフスタイル誌なども紹介し、日本各地のご当地グルメや世界各国の食文化のほか、食の世界の奥深さをより知ることができる展示となっています。

また、食の雑誌の編集部の方からメッセージもいただき、雑誌と一緒に展示しています。

これまでとこれからの食について改めて考えるきっかけとして、この機会にぜひお立ち寄りください。

【日時】１２月２８日（土）まで

午前１０時から午後９時まで（土日祝は午後５時３０分まで）

【会場】都立多摩図書館 １階 展示エリア

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/exhibition/7102_20240919.html

■ ウォール展示「雑誌の表紙に見る“スイーツ＆コーヒー”」

東京マガジンバンク企画展示「食の雑誌展」に関連して、美味しそうなスイーツやコーヒーが表紙の雑誌『製菓製パン』『世界の菓子ＰＣＧ』『c a f é s w e e t s』『C a f e R e s』のうち、秋から冬にかけての号を展示しています。

【日時】１２月２８日（土）まで

午前10時から午後9時まで（土日祝は午後5時30分まで）
【会場】都立多摩図書館 1階 展示ウォール

【2】都市・東京情報

■ クローズアップ都市・東京情報

～～*～*～*～*～*

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

『水害に備える 荒川放水路通水100周年』

荒川放水路は、明治40（1907）年・明治43（1910）年の洪水被害をきっかけに、抜本的な治水対策として作られた人工河川です。荒川が増水した際、水門を閉鎖して隅田川への水の流入を遮断することで隅田川の氾濫を防ぐ役割を担っています。

大正13（1924）年の通水後、一度も決壊することなく、令和元（2019）年の台風第19号などで水門を閉鎖し、氾濫を防ぐ活躍をしています。令和6（2024）年8月15日付けで旧岩淵水門が重要文化財に指定され、令和6（2024）年10月12日には通水100周年を迎えました。

現場の責任者を務めた青山士（あおやまあきら）は、パナマ運河の工事に参加した唯一の日本人でもあります。その知識を活かして、帰国後に旧岩淵水門の建設等に携わりました。現場の土質が軟弱であったことから、基礎は川底よりさらに20mの深さに鉄筋コンクリートの枠を6個埋めて固めてあります。当時「そこまで頑丈にする必要があるのか」という声もありましたが、青山は譲りませんでした。結果的に同水門は、大正12（1923）年の関東大震災にも被害を受けず完成に至りました。

先月に引き続き、荒川放水路の歴史や青山士の業績や生涯、現代の水害対策に関する資料をご紹介します。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/readings/closeup_tokyo/20241205/

都立中央図書館1階の都市・東京情報コーナーでは、このテーマに関する資料を展示しています。ご来館の際は、是非お立ち寄りください。

■ 東京情報月報

都市・東京情報担当が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/search/research_guide/tokyo/monthly/index.html

=====

<<編集後記>>

今月も最後までお読みくださいますて、ありがとうございました。
早いもので、今年も残すところわずかとなりました。今回は年末年始の連休が長く、ゆっくり過ごされる方も多いかと思います。

都立図書館は、年末は12月28日（土）まで、年始は1月4日（土）から開館いたします。2025年も引き続き都立図書館をご利用くださいますようお願いいたします。

それでは、来月号でまたお会いしましょう。

どうぞ良い年をお迎えください。

=====

お知らせに都立図書館のメールマガジンをご紹介します。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/index.html

=====

■メールマガジンの配信中止、登録情報の変更は、都立図書館ホームページの「メールマガジン」のページから行えます。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/

■メールマガジンに関するご意見・ご要望は、以下のメールアドレスにお送りください。

S0200333★section.metro.tokyo.jp（★の前はエス・ゼロ・ニ・ゼロ・ゼロ・サン・サン・サンです。★は@に替えて送信してください）

=====

東京都のX（旧・Twitter）公式アカウント「東京都 子供・教育」で、都立図書館に関する情報を発信しています。

→ https://x.com/tocho_kyoiku

=====

都立図書館Facebook

→ <https://www.facebook.com/tmlibrary>

=====

「都立図書館通信」編集部

（東京都立中央図書館管理部企画経営課内）

令和6年12月15日発行